

ふる里からの 「ふくろうだより」 4月号

今年の指針
“緒”

HP検索: [ライサービセンターふる里](#)

令和3年4月5日発行

あかるく やむらかく やさしく
社会福祉法人 隆明会
ライサービセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501

“新年度スタート”です！新たな気持ち満載！

新入生、新社会人の新たな旅立ちの4月が参りました。新年度の始まりです。ふる里の母体であります『社会福祉法人隆明会』も4月から3月までを一年間の括りとして事業が営まれます。もちろん“湖畔の宿ふる里”も新年度を迎えます。新しい職員が気持ち一つにして築き上げている途中ですが、4月を迎え、気持ち新たに心豊かな気持ちでスタートします。コロナウィルス、自然災害の発生、貿易摩擦、福祉界だけでなく会社の担い手不足、少子高齢化などなど、現状を取り巻く状況は厳しいものばかりと感ずります。不安になる要素ばかりです。

私自身のことになりますが、性格的には、明るく、陽気で朗らか、前向きなバカですが、気に病むこともまた、落ち込むこともあります。しかし、そんなに長い時間かけずにくよくよせず、夢を抱いて前進する性格です。血筋なら両親やご先祖様に感謝ですが、今今を生きる私の生き方の考え行動は、家族の“お・か・げ”と思います。「私自身、恵まれているなあ。」と、いつも思って生活しています。日常生活の出逢い一つをとっても、良いお方と出会い、その方々が、“道”を作って導いて下さるのです。振り返って思えば、笑顔で出会い、笑顔で応え、笑顔でその“道”の通りに進んでいくだけの私の生き方になっているようです。師は、出会いにあり、人ばかりではなく道端に咲く植物や動物も師であります。3月のA型のイベントで『道の駅に行こう！』というテーマで“彼杵の荘”へ行きました。お弁当や好きなものを買いました。買い物するときの晴れやかな顔。饅頭やお菓子、お茶。「娘に送ってやろう。」と言って、箱いっぱい詰めておられる方もおられました。皆さん楽しそうで、計画した職員も満足顔でした。帰りは、彼杵から大村の野岳町に繋がっているグリーンロード。「楽しいね。また、買い物に行きたいねえ。みんなで。」それはそれは大賑わいでした。農林水産大臣賞を受賞した日本一のお茶畑を見ながらのコース。長崎新幹線の工事現場の見学、大村湾、旧松原火力発電所のソーラーなどなど見どころ満載でした。中でも、車を停めて窓を開けて皆さん一同が見とれてしまうほどの景色がありました。それは大きなハート形をした“菜の花畑”。「良いことがありますよ。」「気持ちがほっこりしますね。」などいろんな感想が飛び交っていましたが、中でも「私は、あのハートの中に入りたい♡」といったお方がいて皆さん大歓声でした。「いい発想。」「“矢”になるんですね！」など、大自然が与えてくれる景色に豊かな感性の融合している様を感じ、笑顔が生まれる今回のイベントに感謝でした。

昨年4月『“祈！開催”2020東京オリンピック！』という表題でふくろうだよりの巻頭言を書かせて頂きました。世界中の人々が夢を抱いて生きていくようなオリンピックになることでしょう。様々な問題発言もありますが、日本人として、世界に幸せを発信する気持ちで成功を祈願したいと思います。

From センター長 森 隆 敏

3月行事



3月行事は、『ふる里歌謡祭』。2日(火)、3日(水)、4日(木)の三日間行いました。約4年ぶりの開催となりました。歌謡祭で利用者の方々も「歌ってみたい！」との声が多くあり、たくさんの方が参加してくださいました。出場される利用者の中には、「ふる里のカラオケ機材を使い練習したい！」と、言われ日々取り組まれていて、また衣装を自前で持って来られる方もおり、モチベーションの高さに驚かされました。利用者の方々に喜んでほしいと気持ちが、職員の気持ちも更に高まり躍起になって練習しました。当日、ステージに上がる方々には色とりどりで華やかな衣装を着てもらいました。本番前の舞台裏では「緊張する。」という声が多く聞こえてきましたが、本番を終えると、とても清々しく満足感のあるような表情をされており、「楽しかった！また歌いたい！」と喜ばれていました。御覧になられていた皆さんも、知っている歌を口ずさんだり拍手をしたりなど、一緒に会場を盛り上げてくださいました。歌謡祭の雰囲気作りで、舞台を華やかにするため紅白幕やレッドカーペットやミラーボールを使用しました。全員が一体となった今回の行事は、とても華やかで楽しい行事となりました。

歌ってくださった皆さん



歌ってくださった皆さん



行事担当 中邑 典子、坂上 希代美

行事食紹介



大村陸上自衛隊曹友会様



3月9日(火)、「大村陸上自衛隊曹友会様」による“車椅子贈呈式”がありました。利用者の方2名が、ふる里を代表して受け取って下さいました。1名の方が車椅子を頂き、もう1名の方が感謝の言葉を述べて下さいました。「本当に大事に、使わせていただきます。」と、職員と同じような気持ちで言っただきとても嬉しい気持ちになりました。また、センター長からは、感謝状の贈呈をしていただきました。頂いた車椅子は、3月末の、「4月行事お花見」の際に使わせていただきました。

在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生まれるように取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。



お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。

4月の行事予定

◆ふる里 4月行事 『ルンルン♪お花見ドライブ』
3月23日(火)・24日(水)・25日(木)

- ◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 8日(木)・24日(土)
- ◆書道教室 ~中村 朱実 先生~ 12日(月)・29日(木)
- ◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 20日(火)
※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。
- ◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 27日(火)
- ◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
(7日、14日、21日、28日予定)



今月の作品



3月で、ふる里は22歳の誕生日でした。1日(月)の利用者の皆さんは、おやつの際に厨房職員が手作りの誕生日ケーキを食べました。見ても喜ばれ、食べても美味しく皆さんとても喜ばれていました。これからも、ふる里全体で盛り上げていくので、皆さんも健康に気を付けて一緒に楽しい日々を過ごしましょう。
編集後記 末永直己